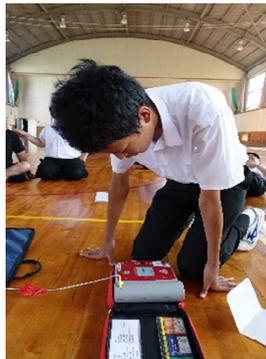


紀北支援学校

実施日時	平成30年 7月 26日(木)
参加者	生徒109名、教職員44名 計153名
実施内容	心肺蘇生法、アルファ化米炊き出し・試食体験、防災グッズ作り、搬送法、避難方法、防災クイズ、学習結果発表会

主なプログラム

1,心肺蘇生法



2,アルファ化米炊き出し・試食体験



3, 防災グッズ (新聞紙スリッパ)



4,搬送法



参加者感想文

- 心臓マッサージをするとき、とても力が必要だった。AEDのバッドの貼りが難しかった。
- 不安はあるけど命がかかっているのががんばりたい。難しいときは周りに助けを呼びたい。
- 地震が起きた時、げが人を運ぶ方法がわかった。
- 地震が起こったときは、1年生が発表してくれた事を思い出して避難したい。

成果と課題

防災スクールでの取り組みは生徒の防災意識を向上するために役だっている。体験的な活動を取り入れることで生徒は関心をもって取り組むことができている。また、学習したことを他学年に発表したり伝えたりする授業形態を取ることでより主体的な学習となっている。

現在のところ他学部を巻き込んだ全校的な活動や地域と連携した活動を設定することができていないので、今度どのような方法をとることができるか検討が必要である。